



株式会社 電算システム



# 株主の皆さまへ

第50期 中間報告書

第2四半期連結累計期間

平成28年1月1日～平成28年6月30日



表佐太鼓踊り(岐阜県・垂井町)

# Challenge Innovation Speed

## 表紙について

### 「表佐太鼓踊り」(岐阜県・垂井町)

岐阜県垂井町表佐で10月の第1日曜日に行われる「表佐太鼓踊り」は、江戸時代初期、美濃中山の水神に雨乞いをし、願いが叶って雨に恵まれたお礼に太鼓、鉦鼓を鳴らして感謝したことが始まりとされており、のちに五穀豊穡の喜びを奉納するお祭りとなりました。次第に若者の鍛練と娯楽を兼ねた神事芸能として現在に至っています。表佐太鼓踊りは岐阜県の県無形民俗文化財に指定されています。

(写真:岐阜新聞社提供)



## Contents

株主の皆さまへ／配当について	02
<b>特集</b> デジタル教科書の受託開発	03
平成28年12月期 第2四半期(累計)の業績について 経営指標の推移／事業別の業績	05
シリーズ・お客さまとともに Vol.12	08
DSK TOPICS	09
会社概要及び株式情報	10
DSKラウンジ	裏表紙

DSK



株主の皆さまへ

## さらなる営業努力と効率的な事業運営に努め、 経営計画の達成を目指してまいります。

代表取締役社長執行役員COO  
(最高執行責任者)

たなか やすのり  
田中 靖哲



株主・投資家の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

平成28年12月期(第50期)の第2四半期連結累計期間の決算の概要がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

当第2四半期連結累計期間において当社グループは、ストックビジネスを推進し、海外展開や新たなサービスの実現に注力してまいりました。その結果、当社グループの業績は、売上高は147億77百万円、営業利益は4億9百万円、経常利益は4億32百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億87百万円となりました。売上は引き続き過去最高を更新することができましたが、利益においては、いくつかの新しい案件の立ち上げ等で想定以上に費用がかさんだことにより、計画に対して未達となりました。

セグメント別の業績では、情報サービス事業の売上は、前期比では商品販売(前年同期に計上した地方公共団体向け大型機器販売)が減少したこと、計画比では、SI・ソフ

ト開発で開発案件の検収が少なかったこと、そして営業利益は、新たに立ち上げた保守やギフト処理案件で計画以上の費用が発生したことにより、売上・営業利益ともに前期比・計画比を下回りました。

収納代行サービス事業は、地方自治体を含む新規取引先の獲得が順調に推移しました。また、スーパーマーケットやドラッグストア等のチェーン店舗向けの収納窓口サービスの導入店舗も増加したことから、売上・営業利益ともに伸長いたしました。

通期の見通しでは下期偏重傾向にあります。これはギフト処理に伴う売上・利益が下期により多く発生する当社の特徴です。特に前期下期から開始した大型ギフト処理のコスト増による赤字は、今期上期に解消し下期からは利益に貢献してくることや、新たなストックビジネスの増加による利益率の向上を見込んでいます。引き続き、さらなる業容の拡大と成長を志向し、経営計画の達成に向け邁進してまいります。

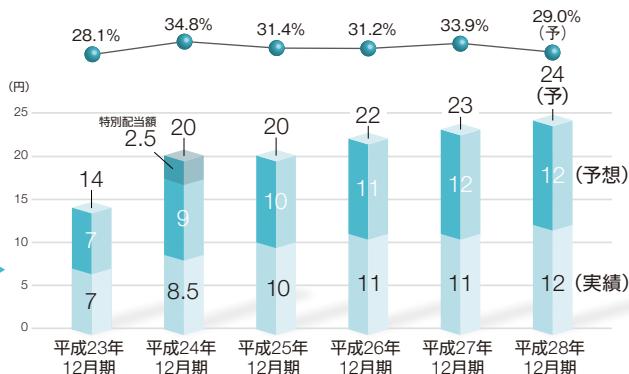
### 配当について

当社では上場以来、毎年普通配当において増配を維持しており、平成28年12月期は中間12円、期末12円の年間24円を予定しております。

#### 1株当たり配当額の推移(単位:円)

※過去の配当額は、株式分割(平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割)を勘案した数値

- 配当性向
- 1株当たり期末配当額
- 1株当たり中間配当額



# 平成28年12月期 第2四半期(累計)の業績について

当社グループの平成28年12月期(第50期)第2四半期連結累計期間(平成28年1月1日～平成28年6月30日)における業績・財務概況及び通期の業績予想についてご報告いたします。

## 平成28年12月期 第2四半期(累計)業績のポイント

Point  
1

売上高はほぼ計画通りに推移するも、  
利益面で計画に対して65百万円減の4億9百万円となりました。

新規案件の立ち上げ費用の影響で利益は中間計画数値に及ばないものの、売上高は当初計画通りに進捗し前年同期比で4.4%の増収となりました。

Point  
2

純資産は、前連結会計年度末と比較して73百万円増加し、80億47百万円となりました。

これは主に、その他有価証券評価差額金が1億53百万円減少したものの、利益剰余金が1億70百万円増加したことによるものです。

## 平成28年12月期 通期業績見通し

平成28年12月期の連結業績は、売上高315億円(前期比8.8%増)、営業利益12億70百万円(前期比21.9%増)、経常利益12億78百万円(前期比19.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益8億10百万円(前期比22.7%増)を見込んでおります。

単位:百万円、単位未満切り捨て

### ■ 四半期連結損益計算書(要約)

	前第2四半期 平成27年1月1日から 平成27年6月30日まで	当第2四半期 平成28年1月1日から 平成28年6月30日まで
売上高	14,148	<b>14,777</b>
売上総利益	2,263	<b>2,290</b>
営業利益	465	<b>409</b>
経常利益	482	<b>432</b>
親会社株主に帰属する四半期純利益	285	<b>287</b>

### ■ 四半期連結貸借対照表(要約)

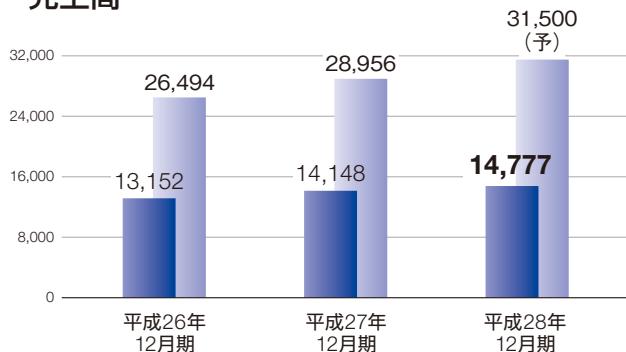
	前期末 平成27年12月31日現在	当第2四半期 平成28年6月30日現在
資産合計	30,064	<b>33,843</b>
流動資産	25,509	<b>29,491</b>
固定資産	4,555	<b>4,351</b>
負債合計	22,090	<b>25,795</b>
流動負債	21,230	<b>25,105</b>
固定負債	859	<b>690</b>
純資産合計	7,974	<b>8,047</b>

# 経営指標の推移

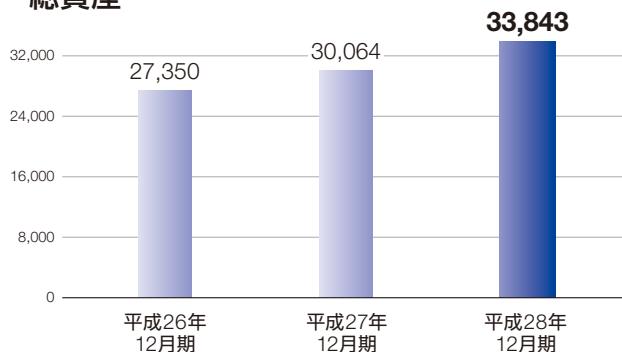
単位：百万円、単位未満切り捨て

■…第2四半期 ■…通期

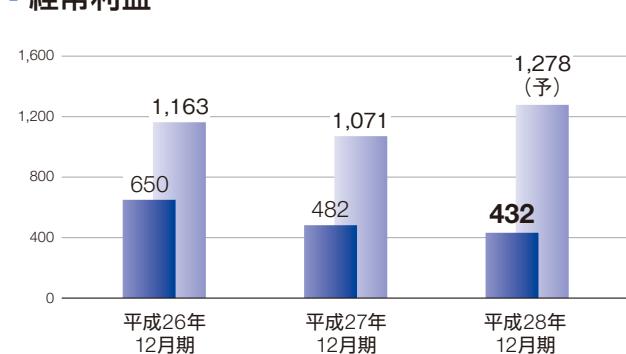
## 売上高



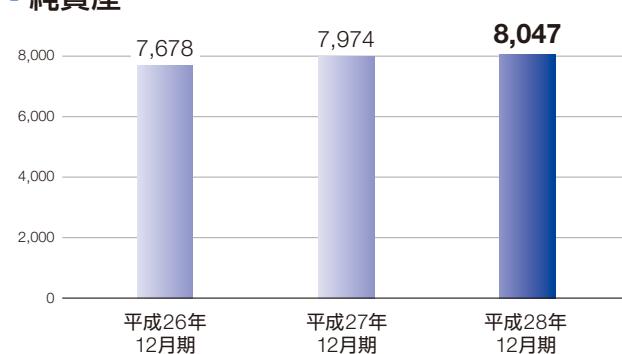
## 総資産



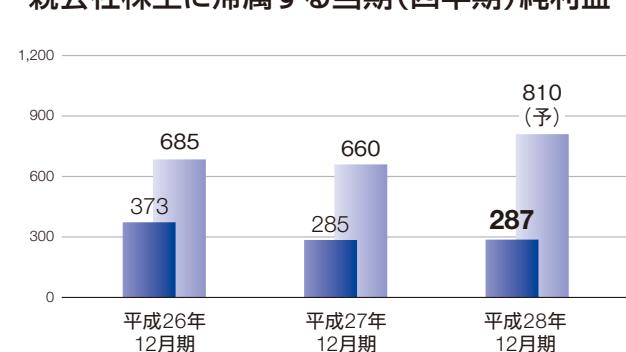
## 経常利益



## 純資産



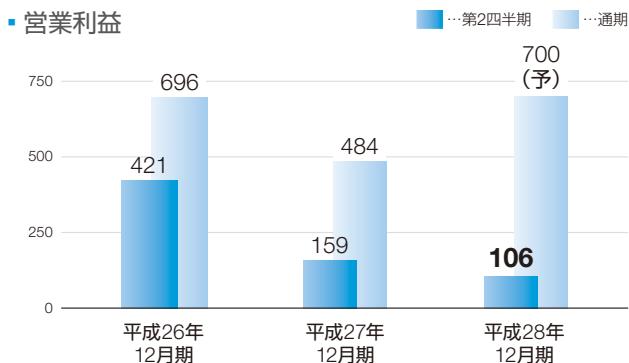
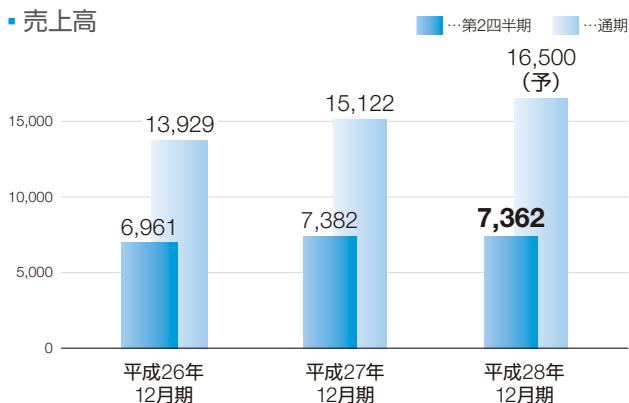
## 親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



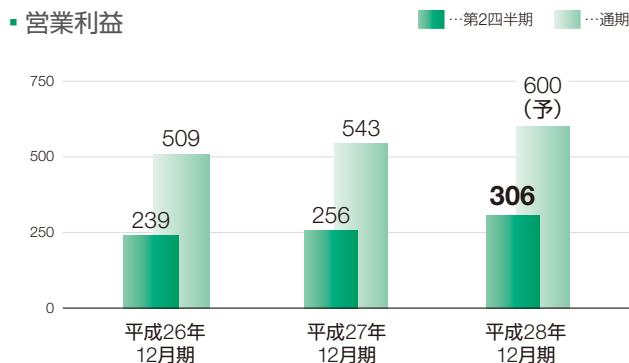
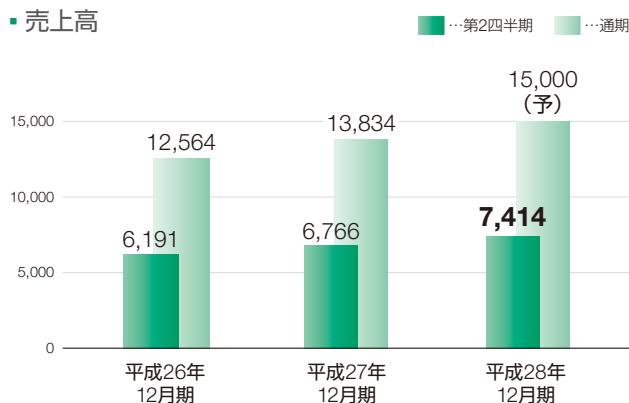
## 事業別の業績

単位:百万円、単位未満切り捨て

### 情報サービス事業



### 収納代行サービス事業



売上高は、前年同期比0.3%減収で73億62百万円、  
営業利益は、33.5%減益の1億6百万円となりました。

各種ギフト処理サービス、地方自治体向け処理、請求書作成代行などの売上は順調に推移しましたが、新たに立ち上げた保守や、ギフト処理案件で計画以上の費用が発生し、減益となりました。

売上高は、前年同期比9.6%増収の74億14百万円、  
営業利益は、19.4%増益の3億6百万円となりました。

地方自治体を含む新規取引先の獲得が順調に推移しました。また、スーパーマーケットやドラッグストア等のチェーン店舗向けの収納窓口サービスの導入店舗数も増加したことなどから、計画を上回った実績を残しました。

## 母の日のイベントをバックアップするDSKのBPOサービス

### ■株式会社日比谷花壇様について

当社と日比谷花壇様とのお付き合いは長く、今年で15年になります。途中、当社の入力センターの移設による都合で、業務委託を他社へ切り替えられたこともありますが、当社のサービス品質を高く評価していた



▲日比谷花壇様 日比谷公園店

だき、再びご用命をうけております。現在は母の日の贈り物を中心に、日比谷花壇様の通販事業における顧客情報処理に関する業務を受託しております。

日比谷花壇様は1950年に設立されてより、「感動はいつも花とともに」をキーワードに、フラワービジネスを展開していらっしゃいます。花や緑が人に与える感動や癒し、文化創造性を現代のライフスタイルに取り入れるべく、いち早く情報ネット



▲日比谷花壇様 本社商談スペース「COTO no BA」

ワークの力に着目し、現在は従来のフラワービジネスの領域にとらわれることなく、幅広い事業に取り組んでおられます。

ITを活用したソリューションでお客様との接点の強化を図っていらっしゃる日比谷花壇様の良きパートナーとして、当社は信頼されるサービスをこれからも提供してまいりたいと考えております。

### ■当社がご提供したソリューション・サービス

当社は日比谷花壇様の母の日のギフトの通信販売において、申込書のデータ入力、発送伝票の作成と配送先への仕分け、納品までをBPOサービス\*として提供しております。特に「母の日」という1年に一度のイベントでは、注文が集中する繁忙期であり、間違いなく、早くデータを入力し、発送伝票を納品することが主な業務です。当社で業務を行うにあたり、現在の業務プロセスを分析するところから始め、スケジュールの短縮や作業の効率化や業務改善の提案を行っております。当社のBPOサービスをご利用いただくことによ

\*BPO (Business Process Outsourcing)とは、企業が自社の業務処理(ビジネスプロセス)の一部を、外部の業者に委託すること。ITの利用拡大により、情報システムと一緒に外部に委託する動きが広がっています。

### お客様からのコメント

#### Q 導入の決め手は何ですか？

**A** 大手カタログギフトのBPOサービスを手掛けているとのことで、当社の業務内容をお伝えし、的確な業務設計をご提案いただきました。当社の最大の商戦である母の日ギフトにおいては、多くのご注文をデータ加工からお届け状の作成までを期日通りに制作いただき、全国のお母さんの笑顔をお花とともにお届けするお手伝いを一緒に担っていただいております。

#### Q また、導入していかがでしたか？

**A** お客様ごとに存在していた業務フローを打ち合わせを行いながら、標準化のご提案をいただき、全体の作業プロセスの見直し、作業時間の短縮と精度も高めることが実現できました。また、イレギュラーな事例も発生することがありますが、早急にご対応いただいております。

#### Q 今後電算システムに期待するものは？

**A** 今後増えていく当社のお客様のニーズに合った業務プロセスをご提供いただくことにより、お客様の満足度と作業の効率化を高めることを期待しております。





## 平成28年12月期(第50期) 株主優待の内容が決定いたしました

3,000円相当の商品を進呈!

岐阜県特産品にこだわった優待商品を取り揃え、  
当期は岐阜・西濃地方を主とした特産品の中から、  
1つをお選びいただけます。

- 1 明方ハムセット
- 2 ドイツ製法手作りソーセージ詰め合わせ(数量限定品)
- 3 国産と世界の人気はちみつセット
- 4 道三吟雪花至福の詰合せ「花」(お酒)
- 5 美濃美醬 極 醤油セット
- 6 岐阜県産子持ち鮎(養殖約10尾)(冷凍)
- 7 龍の瞳(お米 3kg)



対象:平成28年12月31日時点の株主名簿に記載または記録された  
1単元(100株)以上ご所有の株主さまを対象といたします。

## JAめぐみの様(岐阜県)の ギフト商品受注代行業務開始

当社は、6月1日より、明方ハムで有名なJAめぐみの様のギフト商品の受注代行業務を開始しました。本件は、JAめぐみの様の商品を当社の株主優待品(平成26年12月期 奥美濃「郡上」の特産品)がきっかけとなり実現しました。一般顧客向けの明方ハム等のギフト注文を当社内のコールセンターで受注し、

注文データの入力や、商品案内などのDMの発送を行っております。JAめぐみの様からは、専門のコールセンターによる受注の増加やデータ入力の作業効率化などで喜ばれております。今後は、JAめぐみの様のハム販売システムの課題解決や、ギフト注文以外の受注入力など、さまざまなご提案をしております。



▲ 写真中央: JAめぐみの和田所長様。写真左右: 当社 梅田課長、下野部長



# 会社概要及び株式情報 (平成28年6月30日現在)

## I 会社概要

商号	株式会社電算システム (Densan System Co.,Ltd.)
設立年月日	昭和42年3月14日
資本金	12億2,736万円
従業員	連結737名(単体591名)
事業内容	・情報サービス事業(SI・ソフト開発、情報処理サービス、商品販売) ・収納代行サービス事業
本社所在地	岐阜本社 〒501-6196 岐阜県岐阜市日置江一丁目58番地 TEL.058-279-3456 東京本社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀二丁目20番8号 八丁堀綜通ビル TEL.03-3206-1771

## I 株式の状況

発行可能株式総数(普通株式)	29,760,000株
発行済株式の総数(普通株式)	10,033,600株
株主数	12,469名

## I 取締役

代表取締役会長執行役員CEO	宮地 正直
代表取締役社長執行役員COO	田中 靖哲
専務取締役執行役員	小林 領司
専務取締役執行役員	松浦 陽司
常務取締役執行役員	杉山 正裕
取締役執行役員	加藤 徹
取締役執行役員	目黒 洋之
取締役執行役員	後藤 治人
取締役 監査等委員	富坂 博
取締役 監査等委員	野田 勇司
取締役 監査等委員	盆子原 誠治

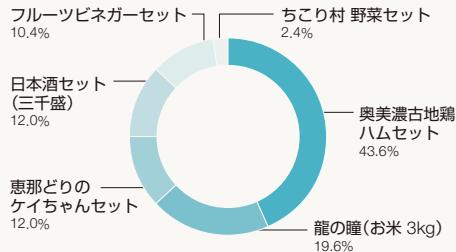
(注)

1. CEO (Chief Executive Officer) 最高経営責任者
2. COO (Chief Operating Officer) 最高執行責任者
3. 富坂博氏、野田勇司氏、盆子原誠治氏は、社外取締役であります。

## 平成27年12月期(第49期)株主優待に関するご報告

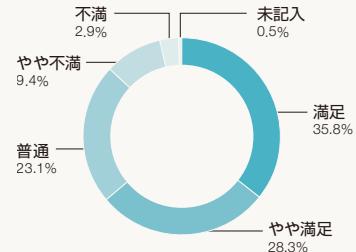
株主優待に関する結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。  
平成28年6月6日現在、97%(13,691株主)のたくさんの株主さまよりお申し込んでおります。

### ■ 企画商品ごとの申込比率



※申込状況としてご案内後、約3週間で約85%の申込を受けております。

### ■ 株主優待内容に関する感想



## IRサイトのご紹介

当社では、ホームページにて即時情報開示に努めております。  
個人投資家向けIRサイトも設置しておりますので、ぜひご覧ください。



### IRメールマガジンに ぜひご登録ください!

当社の最新ニュースなどをEメールでお知らせするIRメール配信をしております。  
当社ホームページにて登録を受け付けております。ぜひ、ご活用ください。

IRサイト <http://www.densan-s.co.jp/ir/index.html>

個人投資家向けサイト <http://www.densan-s.co.jp/ir/individual/index.html>

## 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月中
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年12月31日 中間配当 毎年 6月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法とします。 【当社ホームページ】 <a href="http://www.densan-s.co.jp/">http://www.densan-s.co.jp/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

## ●住所変更のお申し出について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座を開設されていない株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## ●配当金計算書について

配当金支払いの際に送付している「配当金計算書」は、相続特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。＊確定申告をなされる株主さまは、大切に保管ください。